

*申し込みが必要です。

対象:東公民館 全学級生

☆行 き 先:消防署・憩いの森

☆実 施 日:9月2日(金)

※雨天時→9月6日(火)

☆交通機関:公民館バス

☆日 程:以下の通りです。

別海消防署・憩いの森公園行き

10:00 公民館集合 *ロビーで受付を済ませてください。

10:05 出発

10:40 別海消防署到着

10:45 消防署見学

11:50 憩いの森へ移動

12:00 昼食

12:30 自由遊び

13:25 帰りの準備

13:30 バス集合

13:35 出発

14:10 公民館到着・解散



*歩いて移動します。 午後から雨天になった場合は 中央児童館にバスで移動し、 昼食・自由遊びとなります。

お天気が良ければ、 水遊びもできます!



【持ち物】	□お弁当 [□飲み物	□帽子	□着替え
	□タオル類	□敷物	□ゴミ袋	

* その他、必要に応じて、水遊び道具、サンダル、虫よけ、ベビーカー、おやつなど。

体験学習参加申し込みについて

バスを使う体験学習については、出席の確認を取らせていただきます。 参加希望の方は、実施案内をご覧になった上で、申込用紙に必要事項を 記入し、以下のいずれかの方法で、期日までに申し込みください。

- *なお、雨天の場合は延期となります。延期となった場合についても参加できるかどうか確認する項目もありますので、忘れずに記入してください。
- *雨天で延期になる場合は、朝9時までにメール・FAX または電話にてご連絡します。

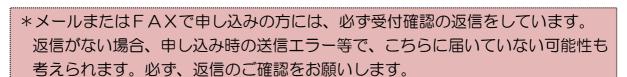
【申し込み期日】8月30日(火)

【申し込み方法】

- ①8月体験学習時に提出
- ② 東公民館事務所に提出
- ③メール tyuou@betsukai.jp

(*必要事項を打ち込んでください。)

- ④FAX 75-0750 (中央公民館)
- ⑤東公民館に直接電話 86-2141







すくすく学級 9月体験学習参加申し込み

☆参加について、いずれかに○をつけてください。

- ①2日(金)のみ参加できます。
- ②2日(金)、6日(火)(延期になった場合も) 両日参加できます。
- ③6日(火)(延期になった場合)のみ参加できます。

【東公民館】

学級生(母親)氏 名

体験学習参加にあたって

☆バス乗車の注意

- ・事故防止のため、お母さんと2点式シートベルトが着用可能なお子さま(健康保持上適当でない場合を除く)につきましては、シートベルトの着用をお願いします。
- ・安全面を考え、お子さま(幼児)が一人で座る場合は、通路側の席は控え、窓側の席をご利用ください。一人で座れないお子様は、お母さんの膝の上で、しっかり抱きかかえてください。
- ・乗車中は、危険のないよう注意を促し、しっかり見守りください。
- ・乗車人数が多くなる場合は、中央の折りたたみの座席を使用することもありますが、お子さまだけの 利用は禁止といたします。急ブレーキをかけた時に、座席から飛び出す危険性がより高くなります。 最後尾中央の座席についても同様です。
- ・運行中は、立って歩かない(歩かせない)でください。
- ・おやつなどを食べた場合は、降りる前に、座席周辺にゴミや食べかすが落ちていないか確認してくだ さい。ゴミは、基本的に各自持ち帰りとなります。
- ・オムツの取れている子(取れかけている子)は、乗車前にトイレに誘ってください。

☆別海消防署での注意

・危険物もあり、消防署前には、交通量の多い道路があります。子どもが勝手に走り出していかないよう、しっかり見守りましょう。

☆憩い森公園利用の注意

- ・到着後、すぐ昼食になります。遊具に向かって直進する子もいるかもしれませんが、上手に声掛けできるといいですね。(周りのお母さんの声も有効です。)
- ・遊具を使う時は、順番を守ることや譲り合うことを声掛けしましょう。(できなくても「まずは!」です。)
- ・遊具が若干大きめのため、大人の見守りが必要となります。必要に応じて、サポートしながらどんな 遊びに興味を持つか観察してみましょう。
- ・遊具遊びだけではなく、公園内の散策も楽しめます。また、気温が上がれば水遊びも可能です。自然 とふれあいながら、親子のコミュニケーションもいいですね。
- ・ゴミは、各自持ち帰りとなります。
- *困ったことなどがありましたら(お手洗いに行きたい、下の子を見ていてほしいなど)、遠慮せずに スタッフに声をかけてください。

*こんなことを頭の片隅に入れて、子どもたちの様子を見守ってみましょう!

バスに上手に 乗っていられ るかな? 消防署では、 どんな場面に興味を もったかな?

どんな遊び、 どんな国景に 世味をもったかな? でんな反応を するかな? 遊び、片づけ、昼食、 帰りの準備、うまく 気持ちを切り替えら れるかな?

消防署では、消防車や救急車を前に、特に男の子は心踊るような気持ちになるかもしれません。もちろん、女の子の中にも同じような反応を示す子もいるでしょう。昨年参加された方は、反応の違いを感じ取ることもできるかもしれません。公園では、どんな遊具に興味を持つのか見守りつつ、お母さんのサポートで、新しいことにも挑戦させてあげられるといいですね。〇歳児は、見学が中心になるかもしれませんが、いろいろな場面で声かけ(実況中継)をしながら、反応を楽しみましょう。